

株主のみなさまへ

INSIDE of MYCAL CARD

第19期 中間事業報告書

平成12年3月1日～平成12年8月31日



マイカルカード 株式会社



CONTENTS

株主のみなさまへ.....	2
当中間期のマイカルカードのご報告.....	3
マイカルカードを よりご理解いただくために.....	5
中間貸借対照表.....	7
中間損益計算書.....	9
財務データから見たマイカルカード.....	11
株式インフォメーション.....	12
会社の概要 / 役員.....	13
全国に広がるネットワーク.....	14

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社の第19期中間期(平成12年3月1日から平成12年8月31日まで)が終了いたしましたので、営業の概況等につきましてご報告申し上げます。

今後とも経営の充実強化に努め、社業の発展に邁進する所存でございますので、株主のみなさまにおかれましては、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成12年11月



代表取締役会長

小畑茂樹



代表取締役社長

高橋 孝

当中間期のマイカルカードのご報告 (平成12年3月1日から平成12年8月31日まで)

営業の経過及び成果

当中間期のわが国経済は、情報技術（IT）関連を中心として設備投資が拡大傾向にあり、公共投資等の政策需要に頼ることなく、跛行的ながら民需主導による緩やかな景気回復への道をたどりつつあります。その一方で、雇用情勢の不安等による個人消費の低迷、一部業界の構造改革の遅れ、いわゆるゼロ金利政策の解除等により、依然として景気の本格的回復には道半ばといった状態が続いております。

当流通系クレジット業界におきましては、カード会員は堅調な伸びをみせるとともに、個人消費の低迷にもかかわらず、ショッピング、キャッシングの取扱高は順調な伸びを示しました。その一方で依然として多重債務による自己破産やカード犯罪は増加傾向にあり、経営上の大きなリスクになりうることも想定されます。

このような状況のもとで、当社はマイカルカードの利便性向上とカード会員の拡大に努めてまいりました。

カード発行におきましては、期中に新規出店しました5店を中心にカード募集の強化に努めました結果、当中間期末における「MYCALカード」の総発行枚数は前期末より25万枚増加し、678万枚となりました。また、8月より社団法人日本動物病院福祉協会（JAHA）との提携カードである「HABカード」及び日本を代表するサッカーサポーターの集団「ULTRA' NIPPON」との提携による2002年FIFAワールドカップ公式カード「マスターカード ウルトラニッポンカード」の募集を開始いたしました。

次に営業の拠点といたしましては、期中に有人店舗として北上店・橋本店・金沢店・福岡東店・板橋店の5店を新

設し、別途4店を無人店舗に転換いたしました。この結果、当中間期末における総店舗数は有人・無人を合わせて164店、また無人サービス機の設置台数は140台となっております。また8月より当社のウェブサイト上でのカード申込み受付を開始いたしました。

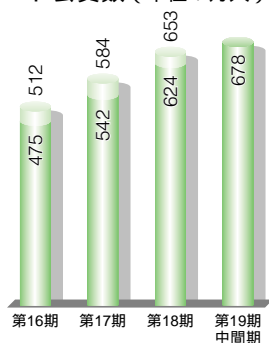
カードの利便性向上につきましては、引き続き加盟店の拡大に注力いたしました結果、当中間期末における加盟店数は前期末に比べ2万3千店増加し、23万7千店となりました。当社カードが利用可能なCD・ATM機につきましては前期末に比べ1千台増加し7万9千台となりました。またカードを提示すると様々な優待が受けられる優待加盟店（パートナーショップ）の開発を推進するとともに、7月にはマイカルカードのプラスワンカードとして海外でのお買物を米ドルで決済可能な「マイカルドルカード」の募集を開始し、マイカルカードの利便性をさらに向上させることができました。

次に当中間期における部門別の状況でございますが、割賦購入あっせん部門の取扱高はカード稼働率の向上及び加盟店の増加によるグループ外の取扱高の拡大により、695億6百万円（前年同期比118.3%）と大きく伸ばいたしました。

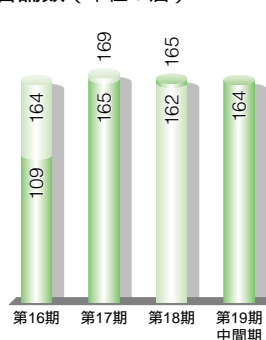
融資部門につきましては自社CD機の増設及びCD機提携先の拡大並びに今期から新規貸付金利を引き下げました効果もあり、その取扱高は546億1千1百万円（前年同期比117.9%）、融資残高は897億3千1百万円（前年同期比117.2%）と順調に拡大いたしました。

また、融資代行部門の取扱高は429億9千9百万円（前年同期比101.6%）となりました。

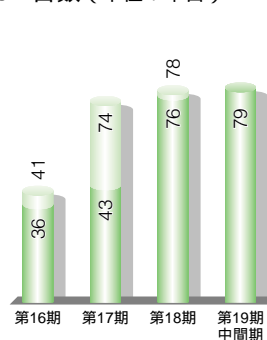
カード会員数（単位：万人）



店舗数（単位：店）



CD台数（単位：千台）



以上の結果、当中間期の営業収益は150億2千5百万円（前年同期比115.3%）、経常利益は46億7百万円（前年同期比120.9%）、中間純利益は23億4千1百万円（前年同期比118.5%）を計上することができました。

今後の見通しにつきましては、景気は引き続き緩やかながら回復傾向をたどると思われませんが、個人消費、設備投資及び金融情勢等の動向により、予断を許さない状況が続くと思われます。

このような状況のもと、当社といたしましては引き続きカード会員の拡大と、カードの利便性向上に取り組んでまいります。

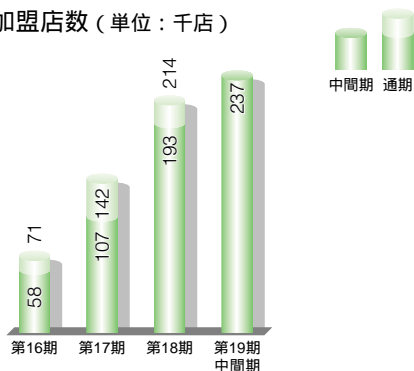
カード会員の拡大につきましては、下期中に7店の新規出店を計画しており、これをてこに既存店の活性化、提携カードの本格的募集との相乗効果をはかり、また利便性向上に関しては、引き続き加盟店及びCD機提携先の拡大に努めるとともに、お客さまへのサービス情報の開発・提供を積極的に行い一層の基盤づくりに取り組んでまいります。

なお、第19期の中間配当につきましては、去る10月6日開催の当社取締役会におきまして、1株につき15円とさせていただきますことを決議いたしました。

今後とも役員一同、総力を結集して収益力の強化、経営基盤の拡充に邁進し、一層社業の発展に努める所存でございます。

株主のみなさまにおかれましては、何卒、倍旧のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

加盟店数（単位：千店）



マイカルカード ラインナップ



マイカルブルーカード
 マイカルシルバークード
 マイカルゴールドカード
 F1ジョーダン・グランプリデザインカード
 エグザスカード

マイカル郵便貯金カード
 スルガマイカルカード
 マイカルドルカード
 HABカード
 マスターカードウルトラニッポンカード

新会員獲得に向けて - ライフスタイルにあわせて 多彩なカードを発行。

米ドル決済専用「マイカルドルカード」、
サッカーファンに贈る「ウルトラニッポンカード」、
ペットとの快適ライフを応援する「HABカード」の
3種を新たに発行しました。

ドルでご利用、ドルで決済
為替レート変動を気にせず安心できる
米ドル決済専用カード
「マイカルドルカード」

当社は、海外でのご利用時に米ドルで決済されるクレジットカード「マイカルドルカード」を2000年7月より発行開始いたしました。

海外でのショッピングやレジャー、海外通販などに幅広くご利用いただけ、ご利用代金はシティバンクのマルチマネー口座から米ドルでの自動振替となるため、為替レートの変動を気にせず安心してお使いいただけます。また、米ドル以外の通貨でご利用の場合は、米ドルに換算した上でお支払いいただけます。お客さまは、基本カードとなる円決済のマイカルカードと使い分けることで、目的に応じたお支払い方法を選択できるようになりました。

海外旅行やショッピングに興味を持つお客さまや、外貨預金などによる資金運用への関心が高い方々におすすめのカードです。

発行対象

マイカルシルバークード、ゴールドカード、マスター郵貯カードの会員でシティバンクでマルチマネー口座の開設が可能な方

発行形式

マイカルカードのプラスワンカードとし、単独保有は不可

利用範囲

国外のマスターカード加盟店、ATM

支払方法

ショッピング、キャッシングとも1回払いのみ

年会費 無料



日本を代表するサッカーサポーター集団 「ULTRA 'NIPPON」と提携した 2002年W杯公式カード 「マスターカード ウルトラニッポンカード」

当社は、日本を代表するサッカーサポーター集団「ULTRA 'NIPPON」と提携し、2002年に日韓両国で開催されるサッカーのワールドカップ(W杯)公式記念カード「マスターカード ウルトラニッポンカード」の募集を8月1日からインターネット(<http://www.ultranippon.co.jp>)を通じて開始いたしました。

入会者全員に公式記念バッジを、一定金額利用者全員にFIFA(国際サッカー連盟)公認マイカルカードオリジナルW杯関連グッズをプレゼント。またサッカーグッズ等を扱う有名ショップでのご利用には5%OFF(一部店舗・商品を除く)の特典、海外・国内旅行傷害保険のセットなどサッカーファンに魅力あるカードです。当社はこのカードのご利用金額の一部で日本のサッカーサポーターの応援活動を支援。これにより、日本における「草の根」でのサッカー普及と2002年サッカーW杯の成功を目指す日本サッカーサポーターの活動の拡大と、世界のサッカーコミュニティに貢献してまいります。



「ULTRA 'NIPPON」は、1992年に誕生したサッカー日本代表を応援する非会員組織。日本サッカー界に「サポーター」という新たなコミュニティを構築する原動力となり、その積極的な活動が海外からも注目されています。

カードフェイスは会員様のペット写真をプリントした「写真付きカード」、「デザインカード」の2種類が選べます。



ペットの情報をICチップに記録し 人と動物の快適ライフを応援する新カード 「HABカード」

当社は社団法人日本動物病院福祉協会(JAHA)との提携により、動物医療の高度化を目指した「HABカード」の発行を開始いたしました。

このカードは、JAHA加盟の動物病院での受診データを記録することができ、会員様の大切なペットの健康管理に役立つICカードです。

ご入会時には、ペットと泊まれる宿泊施設などの情報を満載した「ペット情報システム手帳」をプレゼント。また会員様とペットとの暮らしを彩る様々な特典やサービスも特徴になっております。

JAHAは、1970年代から提唱されてきたHAB(ヒューマン・アニマル・ボンド=人と動物との絆)の理念、「人と動物とのふれあいから生まれる効果を認識した、人と動物双方の幸せを作り上げ、両者の福祉を図る」に基づいた様々なプログラム「CAPP活動」を展開しております。当社はその主旨に賛同し、HABカードでショッピングしていただいたご利用金額の一部を、社会福祉活動に役立ててまいります。

中間貸借対照表

科 目	金 額		
	前 中 間 期	当 中 間 期	前 期
資 産 の 部			
流 動 資 産	112,317,214	128,370,121	120,495,641
現 金 預 金	5,039,593	6,197,112	5,366,077
割 賦 売 掛 金	26,223,142	28,168,390	26,278,779
営 業 貸 付 金	80,289,759	93,319,405	88,401,986
有 価 証 券	769	236	111
前 払 費 用	325,045	396,659	355,561
繰 延 税 金 資 産	285,087	236,901	293,444
未 収 入 金	2,215,709	2,392,186	2,260,142
未 収 リ ー 入 料	14,899	843	11,165
そ の 他 流 動 資 産	633,207	558,385	508,373
貸 倒 引 当 金	2,710,000	2,900,000	2,980,000
固 定 資 産	6,939,283	7,214,112	6,902,034
有 形 固 定 資 産	4,523,999	4,216,787	4,076,855
貸 与 資 産	237,478	105,318	136,626
建 物	1,011,024	966,850	930,319
器 具 備 品	245,715	1,103,215	307,506
土 地	3,027,333	2,041,403	2,702,403
建 設 仮 勘 定	2,446		
無 形 固 定 資 産	122,707	1,704,008	96,776
ソ フ ト ウ ェ ア		1,606,824	
電 話 加 入 権	122,707	97,184	96,776
投 資 等	2,292,576	1,293,316	2,728,402
投 資 有 価 証 券	226,923	228,923	226,923
子 会 社 株 式	50,000	50,000	50,000
差 入 保 証 金	319,903	302,289	302,227
店 舗 賃 借 仮 勘 定	2,048		
長 期 前 払 費 用	1,351,359	467,987	1,825,428
長 期 繰 延 税 金 資 産	76,224		79,706
そ の 他 投 資 等	266,116	244,116	244,116
資 産 合 計	119,256,497	135,584,233	127,397,675

(単位：千円)

科 目	金 額		
	前 中 間 期	当 中 間 期	前 期
負債の部			
流動負債	54,741,881	59,799,435	58,151,002
支払手形	1,144	1,408	892
買掛金	24,757,032	23,528,951	20,800,008
短期借入金	9,000,000	10,500,000	15,500,000
長期借入金 (1年以内返済予定)	15,942,200	18,285,600	17,190,200
コマースーパー 未払金	2,442,096	3,000,000	2,080,686
未払法人税等	1,897,392	2,261,476	1,973,291
未払費用	339,039	1,374,030	321,662
前受リース料	221	336,118	48
賞与引当金	157,050	48	151,440
その他流動負債	205,704	175,140	132,772
固定負債	42,659,402	41,194,416	36,478,538
長期借入金	42,406,200	35,520,600	36,221,600
社債		5,196,560	
長期預り保証金	27,694		15,378
退職給与引当金	104,313	13,490	107,525
役員退職慰労引当金	121,194	103,721	134,034
長期繰延税金負債		126,878	
		233,166	
負債合計	97,401,283	100,993,852	94,629,540
資本の部			
資本金	6,206,240	11,020,240	11,020,240
法定準備金	7,771,848	12,674,193	12,622,275
資本準備金	7,517,530	12,329,530	12,329,530
利益準備金	254,318	344,663	292,745
剰余金	7,877,125	10,895,947	9,125,620
任意積立金	5,085,000	7,985,000	5,085,000
別途積立金	5,085,000	7,985,000	5,085,000
中間(当期)未処分利益	2,792,125	2,910,947	4,040,620
(うち中間(当期)利益)	(1,975,788)	(2,341,420)	(3,646,978)
資本合計	21,855,214	34,590,380	32,768,135
負債・資本合計	119,256,497	135,584,233	127,397,675

中間損益計算書

(単位：千円)

科 目	金 額		
	前 中 間 期	当 中 間 期	前 期
経常損益の部			
営業損益の部			
営 業 収 益	13,034,700	15,025,146	27,336,205
割賦購入あっせん収益	1,618,255	1,878,112	3,482,647
融 資 収 益	9,643,991	11,271,811	20,211,256
融 資 代 行 手 数 料	558,780	558,816	1,105,480
リ ー ス 利 益	19,918	12,284	47,346
不 動 産 売 上 損 益	100,117		100,117
金 融 収 益	3,352	1,791	5,595
そ の 他 営 業 収 益	1,290,520	1,302,331	2,583,997
営 業 費 用	9,209,285	10,320,625	19,909,250
販売費及び一般管理費用	8,494,373	9,685,036	18,546,511
金 融 費 用	714,912	635,589	1,362,738
営 業 利 益	3,825,414	4,704,520	7,426,955
営業外損益の部			
営 業 外 収 益	48,875	53,861	111,643
雑 収 入	48,875	53,861	111,643
営 業 外 費 用	63,844	151,288	225,176
新 株 発 行 費 失			58,367
雑 損 失	63,844	151,288	166,809
経 常 利 益	3,810,445	4,607,093	7,313,421
特別損益の部			
特 別 損 失		543,000	234,074
固定資産売却損失		543,000	234,074
税引前中間(当期)利益	3,810,445	4,064,093	7,079,347
法人税、住民税及び事業税	1,867,400	1,353,256	3,476,950
法 人 税 等 調 整 額	32,742	369,416	44,581
中 間 (当 期) 利 益	1,975,788	2,341,420	3,646,978
前 期 繰 越 利 益	487,767	569,527	487,767
過 年 度 税 効 果 調 整 額	328,570		328,570
中 間 配 当 額			384,269
中間配当に伴う利益準備金積立額			38,426
中 間 (当 期) 未 処 分 利 益	2,792,125	2,910,947	4,040,620

注記事項

中間貸借対照表関係

	【前中間期】	【当中間期】	【前期】
1. 有形固定資産の減価償却累計額	2,055,140千円	1,952,732千円	1,948,703千円
2. 支配株主に対する短期金銭債権	77,034千円	70,134千円	42,126千円
3. 支配株主に対する短期金銭債務	16,584,969千円	14,412,863千円	13,568,787千円
4. 子会社に対する短期金銭債権	1,485千円	191千円	194千円
5. 子会社に対する短期金銭債務	－千円	151千円	195千円
6. 子会社に対する長期金銭債務	35,000千円	35,000千円	35,000千円
7. 担保提供資産	営業貸付金 19,549,915千円	16,261,449千円	16,889,594千円
8. 割賦売掛金			(単位：千円)

部門	前中間期末残高	当中間期末残高	前期末残高
総合あっせん	26,057,261	27,984,404	26,108,704
個品あっせん	165,881	183,986	170,075
合計	26,223,142	28,168,390	26,278,779

	【前中間期】	【当中間期】	【前期】
9. 1株当たり中間（当期）利益	77円12銭	77円07銭	132円05銭
10. 有価証券には、自己株式236千円を含めて記載しております。			
11. 未経過リース期間に係わるリース債権	【前中間期】	【当中間期】	【前期】
リース契約債権	417,824千円	179,380千円	223,786千円
12. 1年を超えて入金日の到来する営業債権等	【前中間期】	【当中間期】	【前期】
割賦売掛金	1,090,687千円	1,461,548千円	1,261,106千円
営業貸付金	32,232,515千円	38,149,170千円	36,033,887千円
未経過リース期間に係わるリース契約債権	231,132千円	91,367千円	127,807千円
計	33,554,335千円	39,702,086千円	37,422,801千円
13. 中間貸借対照表に計上した固定資産の他、CD機（現金自動支払機）277台、無人サービス機144台、その他の器具備品及びコンピュータソフトウェアの一部については、リース契約により使用しております。			
14. 役員退職慰労引当金は、商法第287条ノ2の引当金であります。			
15. 記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。			

中間損益計算書関係

	【前中間期】	【当中間期】	【前期】
1. 支配株主との取引高			
(1) 営業収益	689,581千円	628,054千円	1,423,199千円
(2) 営業費用	26,725千円	8,017千円	46,028千円
(3) 営業取引以外の取引高	－千円	－千円	1,238千円
2. 子会社との取引高	【前中間期】	【当中間期】	【前期】
(1) 営業収益	331千円	210千円	568千円
(2) 営業費用	933千円	818千円	1,844千円
3. 部門別取扱高			(単位：千円)

部門	前中間期	当中間期	前期
総合あっせん	58,667,318	69,411,634	127,514,741
個品あっせん	66,238	94,733	149,225
融資代	46,323,460	54,611,805	101,011,631
融資代	42,306,200	42,999,120	84,188,870
その他の	1,717,960	1,823,516	3,244,777
合計	149,081,178	168,940,810	316,109,245

	【前中間期】	【当中間期】	【前期】
4. 金融費用			
支払利息	704,687千円	610,017千円	1,349,289千円
その他	10,224千円	25,571千円	13,448千円
計	714,912千円	635,589千円	1,362,738千円
5. 記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。			

財務データから見たマイカルカード

項目	第 16 期		第 17 期		第 18 期		第 19 期
	中間期 (H9.3~H9.8)	通 期 (H9.3~H10.2)	中間期 (H10.3~H10.8)	通 期 (H10.3~H11.2)	中間期 (H11.3~H11.8)	通 期 (H11.3~H12.2)	中間期 (H12.3~H12.8)
営業収益(千円)	10,138,499	21,056,353	11,334,318	23,419,723	13,034,700	27,336,205	15,025,146
営業利益(千円)	1,692,298	4,014,720	2,579,784	5,313,576	3,825,414	7,426,955	4,704,520
経常利益(千円)	1,543,564	3,851,409	2,517,313	5,236,680	3,810,445	7,313,421	4,607,093
中間(当期)利益(千円)	810,403	1,927,358	1,323,780	2,666,243	1,975,788	3,646,978	2,341,420
1株当たり中間(当期)利益	45円68銭	90円53銭	62円18銭	114円48銭	77円12銭	132円05銭	77円07銭

(注) 記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

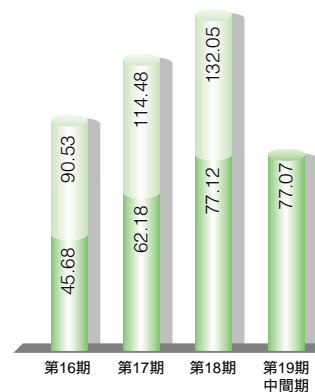
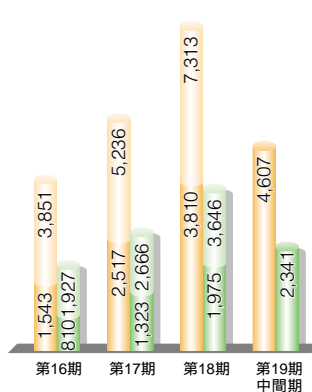
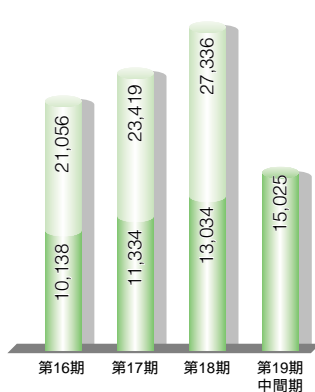
中間期 通期

営業収益(単位:百万円)

経常利益/中間(当期)利益(単位:百万円)

1株当たり中間(当期)利益(単位:円)

中間期 通期



期末発行済株式総数に基づき算出しております。

株式インフォメーション (平成12年8月31日現在)

会社が発行する株式の総数 80,000,000株

発行済株式の総数 30,380,222株

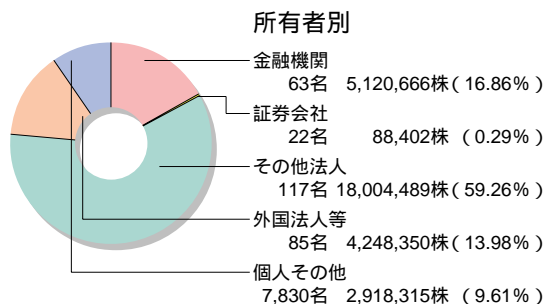
(注) 平成12年4月20日付の株式分割(無償交付)により
2,761,838株増加しております。

当中間期末株主数 8,117名

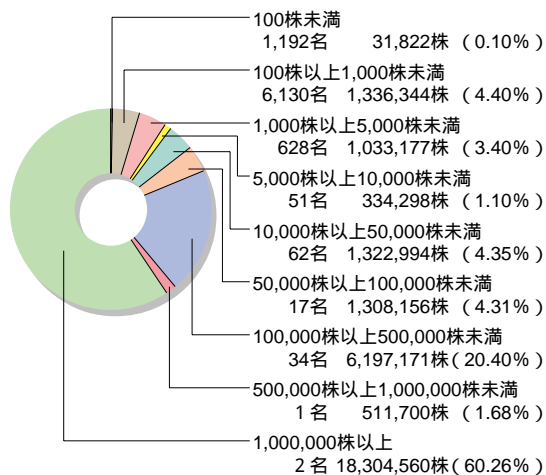
大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社マイカルファイナンス	16,585,760	54.59
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	1,718,800	5.66
住友信託銀行株式会社	511,700	1.68
株式会社第一勧業銀行	483,516	1.59
ザチェースマンハッタンバンクエヌエイロンドン	407,100	1.34
アイルランドスベシヤルジャスティックレンディングアカウント	379,600	1.25
株式会社富士銀行	304,920	1.00
株式会社大和銀行	268,550	0.88
株式会社三和銀行	261,360	0.86
シーエムビーエルエスエーリミューチャルファンド	250,000	0.82

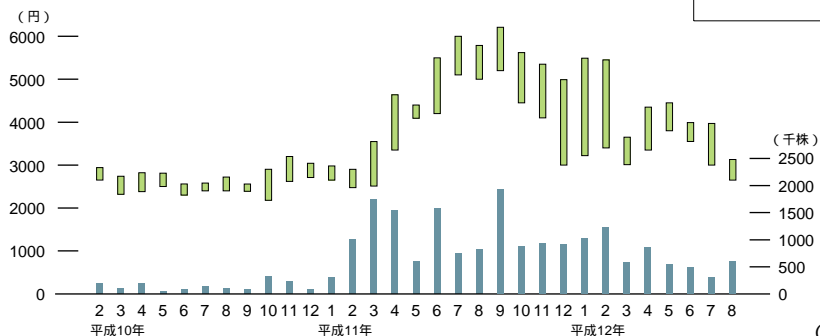
株式分布状況



所有株数別



株価推移表



(注) は株式分割の権利落ち

会社の概要 (平成12年8月31日現在)

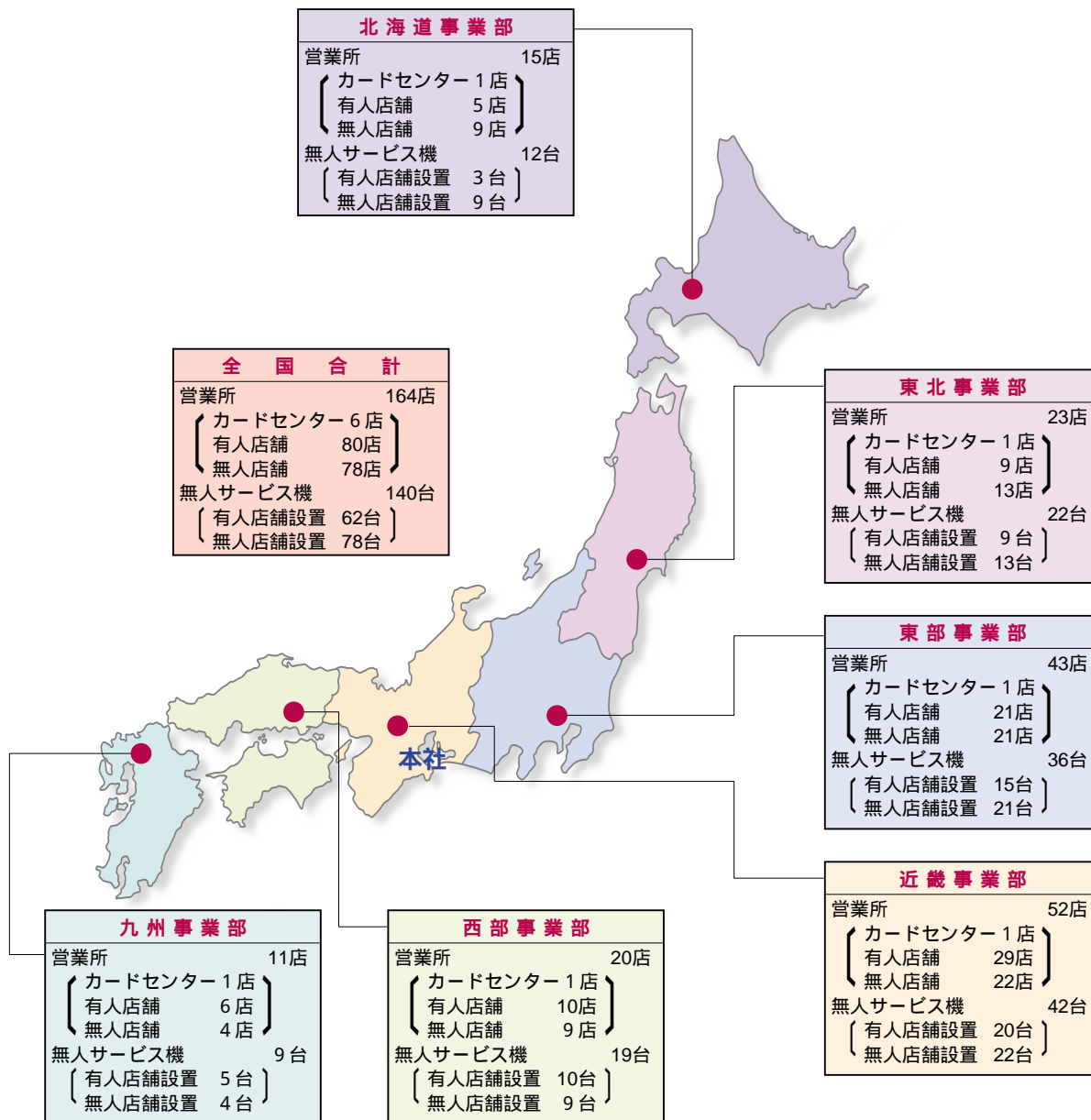
会社名	マイカルカード株式会社
英訳名	MYCAL CARD INC.
本社所在地	大阪市中央区道修町1丁目3番1号 (〒541-8552)
設立	昭和57年5月25日
資本金	11,020,240,000円
従業員数	603名
事業内容	割賦購入斡旋業、金銭貸付業、生命保険の募集に関する業務及び損害保険代理業、総合リース業、旅行業法に基づく旅行業、その他
ホームページ	http://www.mycal-card.co.jp

役員 (平成12年8月31日現在)

代表取締役会長	小畑茂樹	取締役	島津隆
代表取締役社長	高橋孝	取締役	乾勝巳
専務取締役	大久保和夫	取締役	和田康
常務取締役	藤田榮治	常勤監査役	藤井照昭
常務取締役	桑原三太	監査役	奥山茂樹
取締役	山岡一義	監査役	森澤一之
取締役	黒井治	監査役	今西文則

(注) 監査役奥山茂樹、森澤一之及び今西文則の各氏は、株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律第18条第1項に定める社外監査役であります。

全国に広がるネットワーク (平成12年8月31日現在)





株主メモ

決算期	毎年2月末日
定時株主総会	毎年5月
株主確定日	定時株主総会 利益配当金 毎年2月末日 中間配当金 毎年8月31日
	その他必要のあるときは、あらかじめ公告して基準日を定めます。
名義書換代理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	東京都府中市日鋼町1番10(〒183-8701) 住友信託銀行株式会社 証券代行部
及び電話照会先	電話 東京(042)351-2211 大阪(06)6833-4700
同取次所	住友信託銀行株式会社 全国各支店
1単位の株式の数	100株
公告掲載新聞	日本経済新聞
上場証券取引所	東京・大阪両証券取引所市場第1部